

Lin28/let-7 シグナル制御による胃癌及び腫瘍関連サルコペニアの治療戦略 に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025年9月17日～2027年12月31日

〔研究課題〕

Lin28/let-7 シグナル制御による胃癌及び腫瘍関連サルコペニアの治療戦略

〔研究目的〕

本研究では進行胃癌患者様を対象として Lin28/let-7 シグナルと腫瘍における細胞増殖、幹細胞能、EMT、および、腫瘍関連サルコペニアとの関連を調査し、LIN28/let-7 シグナルの制御が新たな治療方法として腫瘍抑制と腫瘍関連サルコペニアの改善に寄与し得る可能性を検討します。

〔研究意義〕

これまでに進行胃癌の患者様にしばしば病的な筋肉量の減少（サルコペニア）が生じることが報告されていますが、その背景となる分子メカニズムは未解明です。本研究では患者様に過度の負荷を課すことなく、薬物によって筋分化を誘導し、高齢者であっても筋萎縮を軽減、又は抑制することのできる治療法を開発することを目的とします。

〔対象・研究方法〕

2017年1月から2024年12月に帝京大学ちば総合医療センターで外科的に腫瘍摘出術が実施された進行胃癌の患者様を対象として、手術で摘出された腫瘍の組織標本とCT画像から得られた筋肉量を後方視的に検索し、腫瘍における LIN28/let-7 シグナルと腫瘍の性状、および、患者様のサルコペニアの状態の関連について検討します。研究にはこれまでに手術で取り除かれた検体を用いますので、対象となる患者様に新たに負担をお掛けすることはありません。

〔研究機関名〕 帝京大学ちば総合医療センター 病院病理部

〔個人情報の取り扱い〕 当院は、ヘルシンキ宣言および臨床研究に関する倫理指針に則り、患者様の人権を守るよう配慮して研究を行います。取り扱うデータは対象となる患者さんの、カルテ番号、年齢、診療情報（診断名、病状や治療期間、治療効果等）を使用し、お名前や住所、電話番号などが使用されることは一切ありません。研究に用いた情報は帝京大学臨床研究センターで10年保管の後、廃棄します。また用いた試料は病院病理部で5年間保管後に廃棄致します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：氏名 山崎一人 職名：教授
所属： 帝京大学ちば総合医療センター病院病理部
住所： 千葉県市原市姉崎 3426-3 TEL：0436-62-1211(代表)